



内と外を有機的に結ぶガーデンルームのある住まい



▲ 外観

(Photo: Peter Powles)

この家は1998年に竣工し、2006年に新たなオーナーの要望によりリフォームされた。新しいオーナーは、南に海を望むロケーションと間取りは気に入ったものの、客を家でもてなすために広がりのある空間がほしいと考え、新築時に設計を担当した建築事務所に相談。北側にダイニングにもなるガーデンルームを増設し、隣接するキッチンを最新式の「グルメキッチン」にする案を採用した。ガーデンルームの天井には集成材の長い梁を架け、スカイライトを設置。



▲ ダイニング

(Photo: Peter Powles)

スレートタイルの床を外まで続け、壁の代わりに全面開口が可能なスライディングドアを導入。ドアを開け放せば、ガーデンルームは庭と一体の快適空間となる。また、ガーデンルーム、キッチン、フロントパティオが北から南へ連続する1階は、大勢のパーティにも対応する大空間となった。もともと、暮らしやすい家ではあったが、リフォームにより生活がさらに充実し、オーナー夫妻を喜ばせている。



▲ガーデンルーム

(Photo:Peter Powles)



▲キッチン

(Photo:Peter Powles)



▲リビング

(Photo:Peter Powles)



▲キッチン

(Photo:Peter Powles)

所在地 : カナダ ブリティッシュ・コロンビア州ウエストバンクーバー

設 計 : Kallweit Graham Architects

竣 工 : 1998年(リフォーム竣工 : 2006年)

Photo & Report : [Peter Powles](#)

**【無断転載禁止】**

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。